

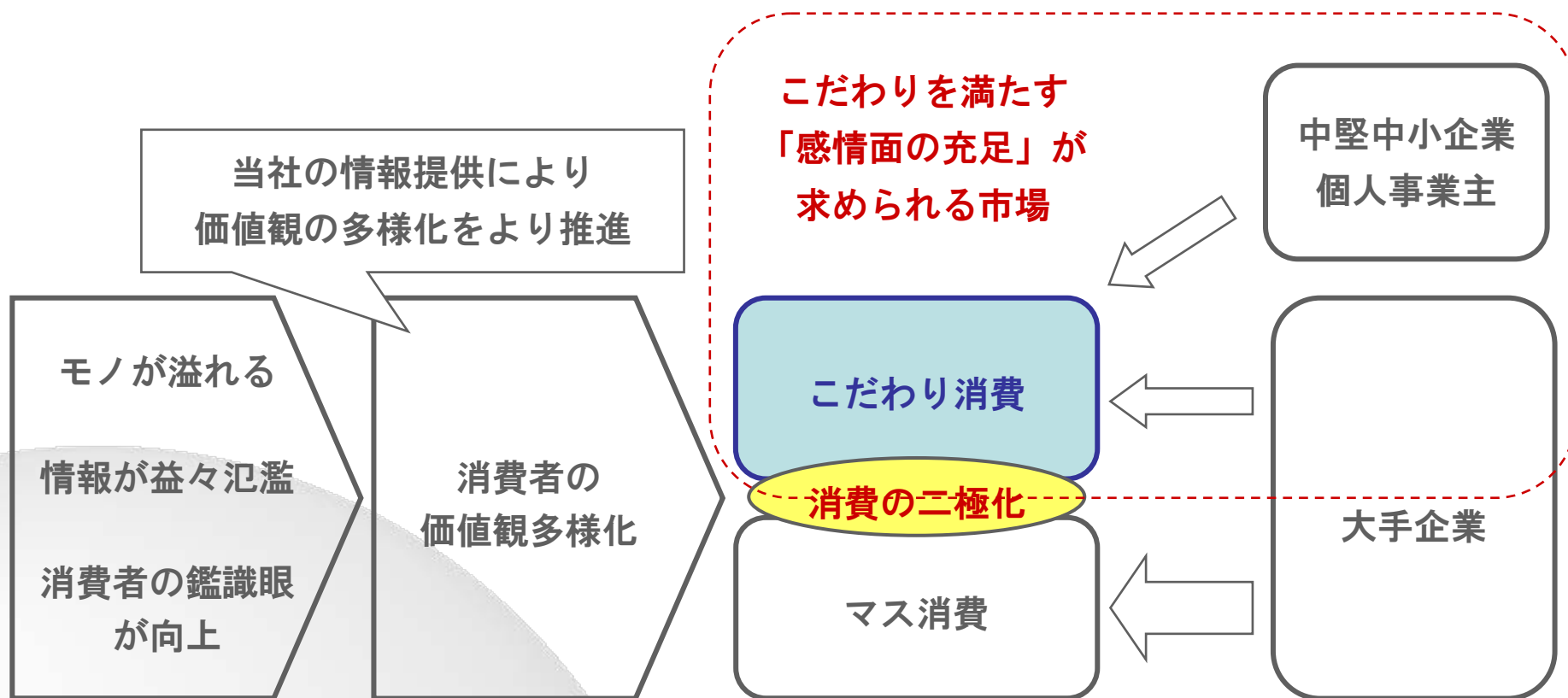
株式会社オールアバウト 2005年度上半期及び第2四半期 決算説明会

2005年10月19日

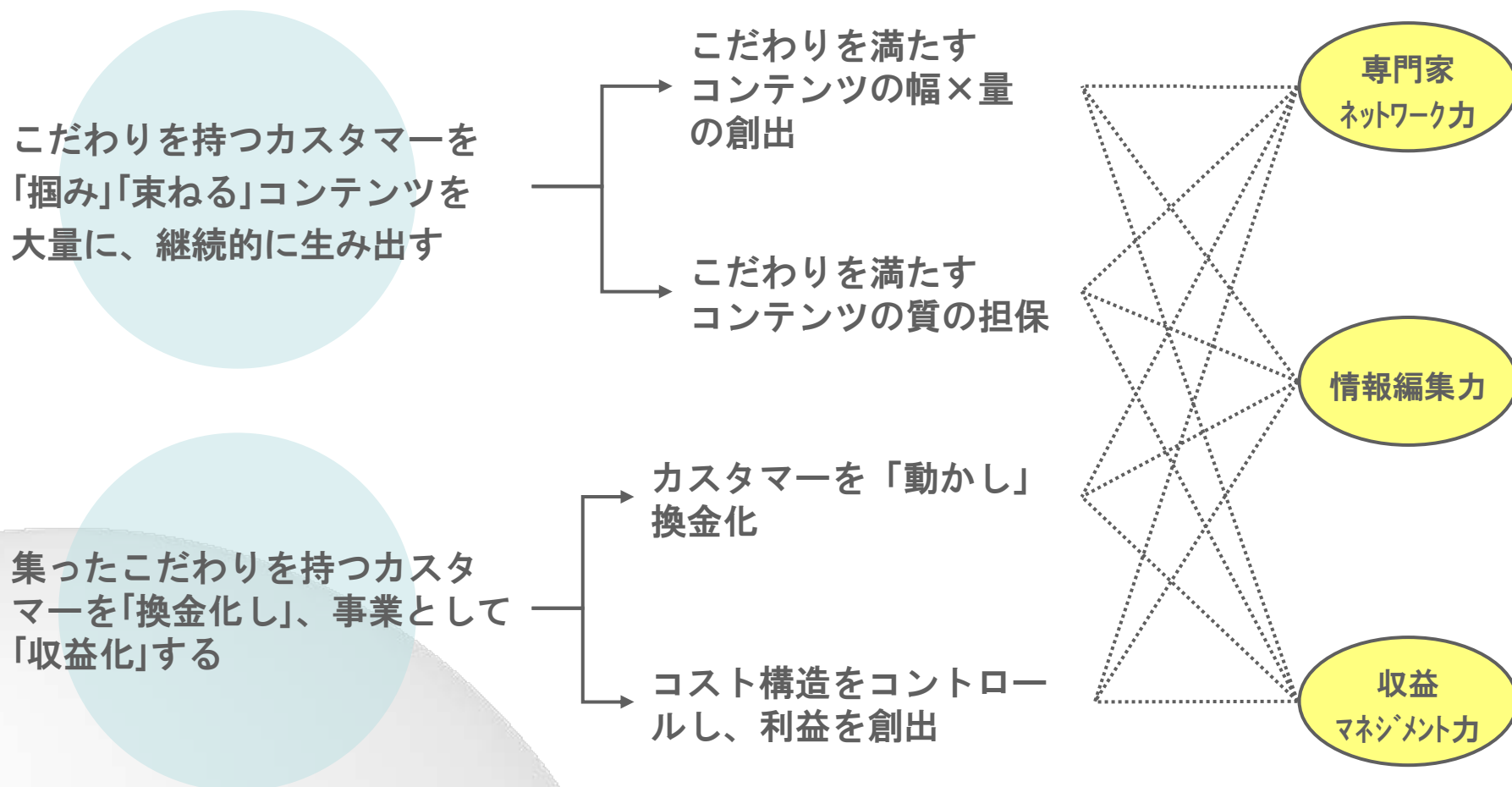
当資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

戦略サマリー

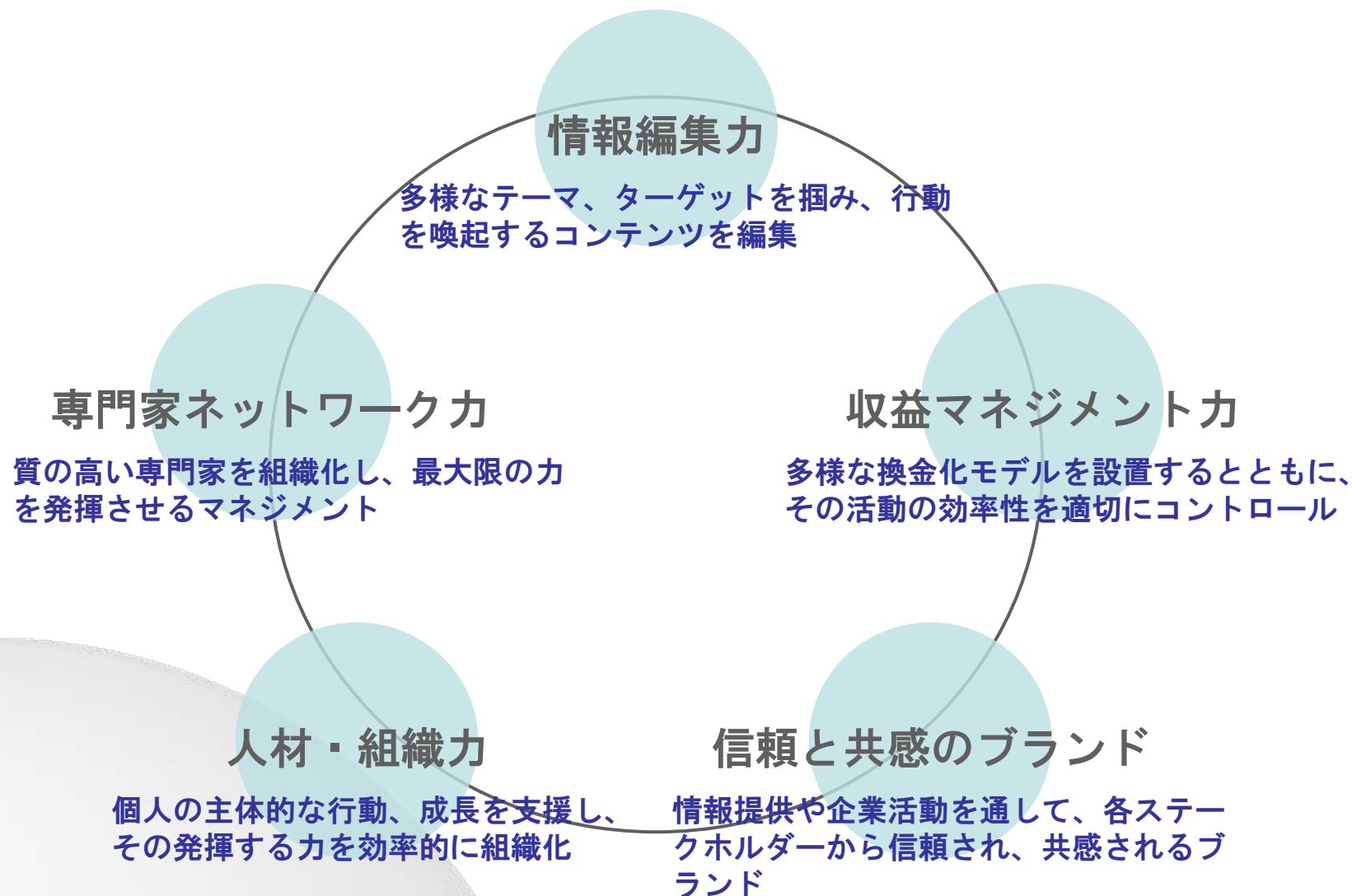
日本最大の専門家ネットワーク・メディアとして「こだわり消費」市場におけるNo.1企業を目指します。

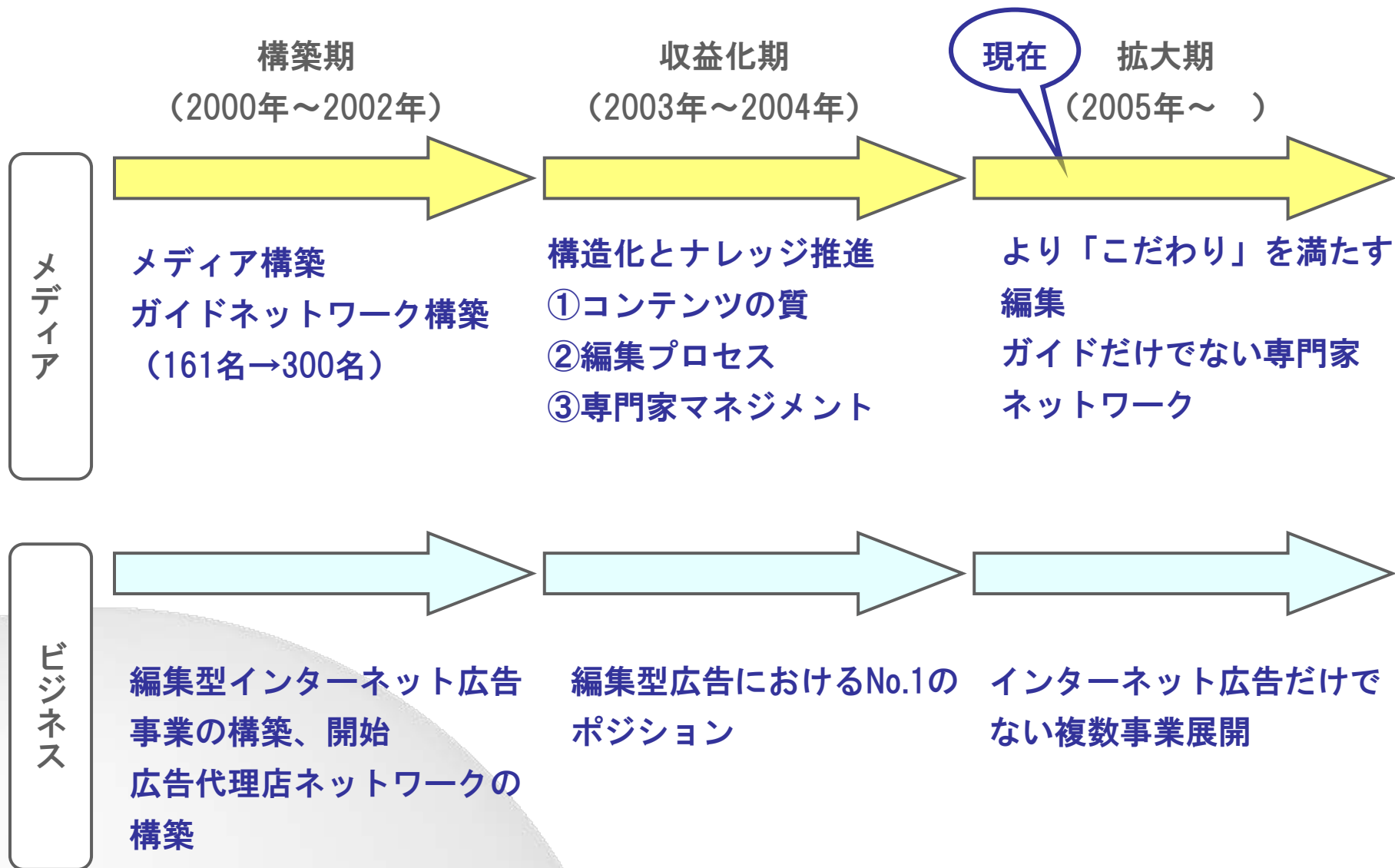


消費者のこだわりを「掴み」「束ね」「動かし」「換金化する」



(注) カスタマー：当社サイト（All About）の利用者、読者





- ガイドサイト及びガイドコンテンツの質×量×幅の拡大
- ガイドリレーションの強化
- 戦略ターゲットの拡大とともに、新たなライフスタイルメディアによるカスタマー接点の多面展開
- モニター組織等の施策を通じたカスタマーリレーションの更なる強化
- 新商品開発を通じた新たな収益獲得の場の創造
- 広告制作物のユニット化等の制作体制の強化により、広告制作物の品質及び制作効率の向上
- 認知度の向上
- 知的資産経営の推進体制の強化
- 新規事業として、スタイルストア事業の強化及びプロフィール事業の開始

本年度通期で、売上高3,200～3,500百万円を見込む

(単位：百万円)

	2004年度通期 (実績)	2005年度通期 (見通し)
売上高	2,212	3,200～3,500
営業利益	302	350～450
経常利益	300	325～425

決算ハイライト

- ・ 売上高は、736百万円（対前年同期比150.1%）と過去最高を記録
- ・ 原価率は、4.8%（対前年同期比0.1ポイント改善）
- ・ インターネット広告事業における編集型広告比率は55.0%を維持
- ・ 2005年8月より、戦略投資として大型プロモーションを実施し、戦略投資170百万円を計上
- ・ 2005年9月、ジャスダック証券取引所に上場し、公開関連費用24百万円を営業外費用として計上
- ・ 戦略投資の影響により、第2四半期は△57百万円の営業損失

2005年第2四半期、売上は対前年同期比150.1%の成長を達成するも、戦略投資及び株式公開関連費用の影響により損失計上

(単位：百万円)

	2005Q2	2005Q1	増減率	2004Q2	増減率
売上高	736	628	17.1%	490	50.1%
売上原価	35	28	24.6%	24	46.2%
売上総利益	701	600	16.7%	466	50.3%
販売費及び一般管理費	759	475	59.6%	402	88.6%
営業損益	△57	124	---	63	---
経常損益	△81	123	---	61	---
四半期純損益	△84	123	---	48	---

	2005Q2	2005Q1	増減ポイント	2004Q2	増減ポイント
原価率	4.8%	4.5%	+0.3	4.9%	△0.1
営業利益率	△7.9%	19.9%	---	13.0%	---

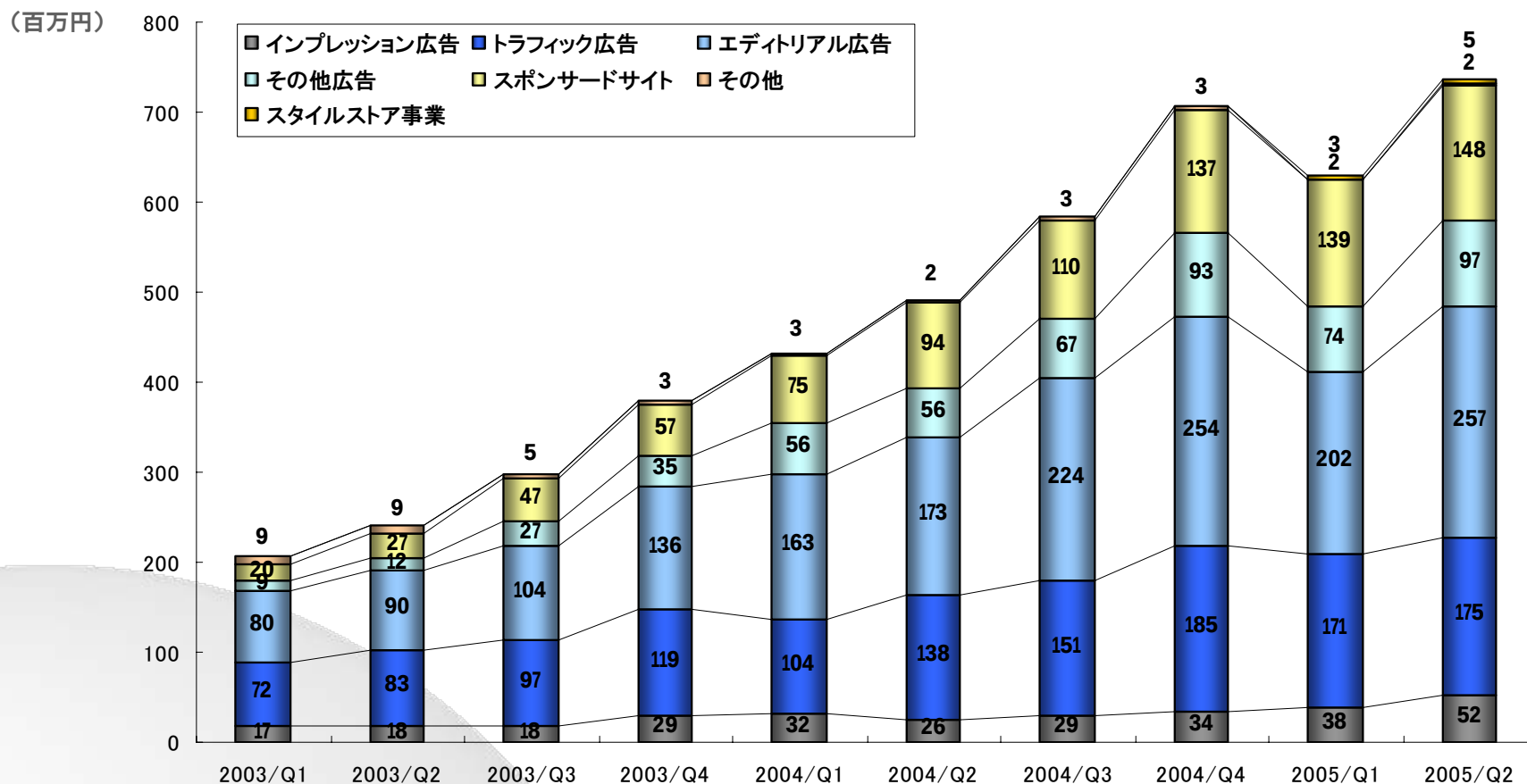
2005年上半期、売上は対前年同期比147.9%の成長を達成するも、第2四半期の損失計上の影響により、営業利益、経常利益ともに対前年マイナス

(単位：百万円)

	2005年上期	2004年上期	増減率
売上高	1,364	923	47.9%
売上原価	63	49	28.6%
売上総利益	1,301	873	48.9%
販売費及び一般管理費	1,234	754	63.7%
営業利益	66	119	△44.1
経常利益	42	117	△63.8
中間純利益	39	104	△62.4

	2005年上期	2004年上期	増減ポイント
原価率	4.6%	5.3%	△0.7
営業利益率	4.9%	13.0%	△8.1

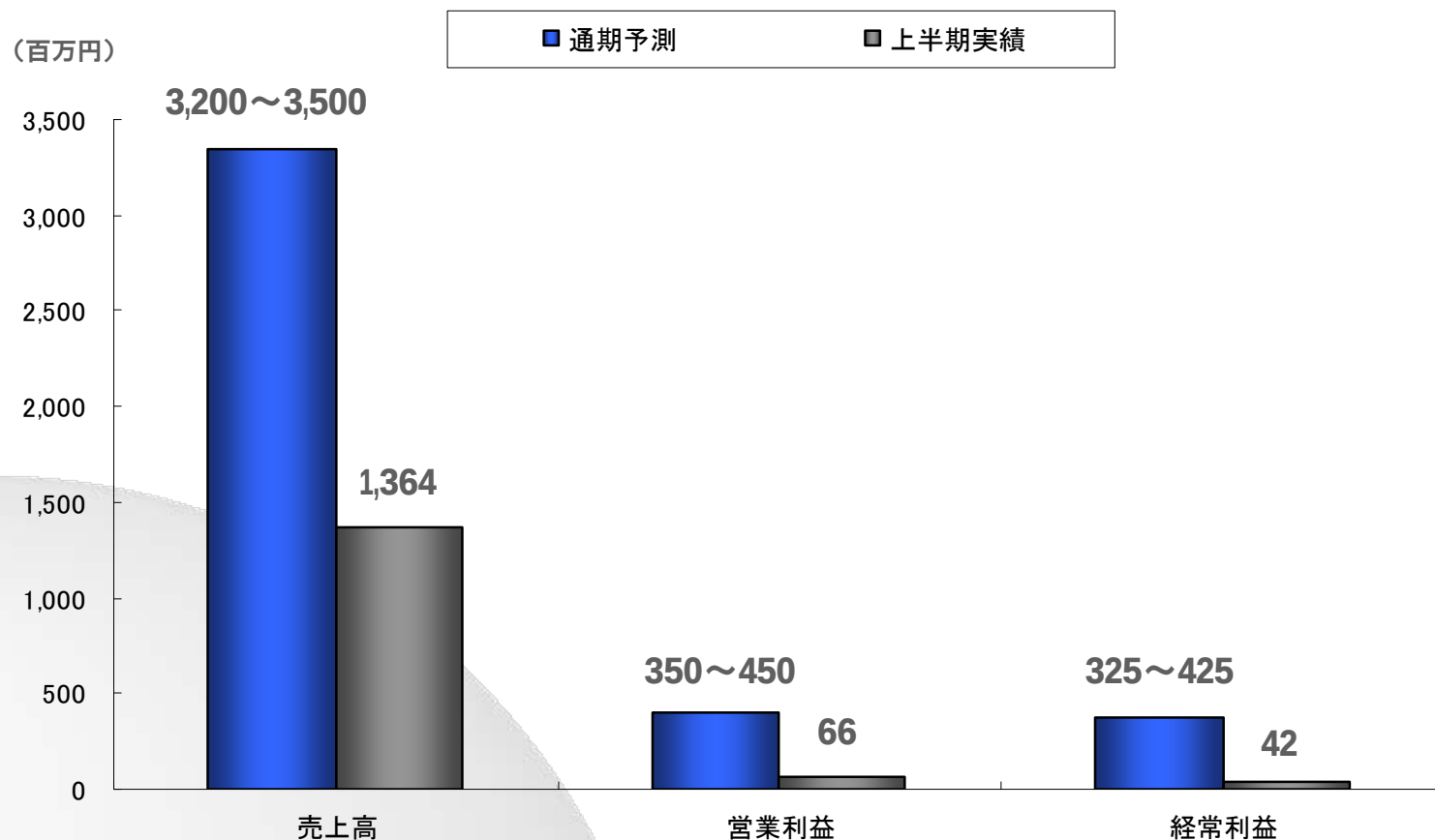
2005年第2四半期、過去最高の売上を記録し、編集型広告比率は50%超を維持



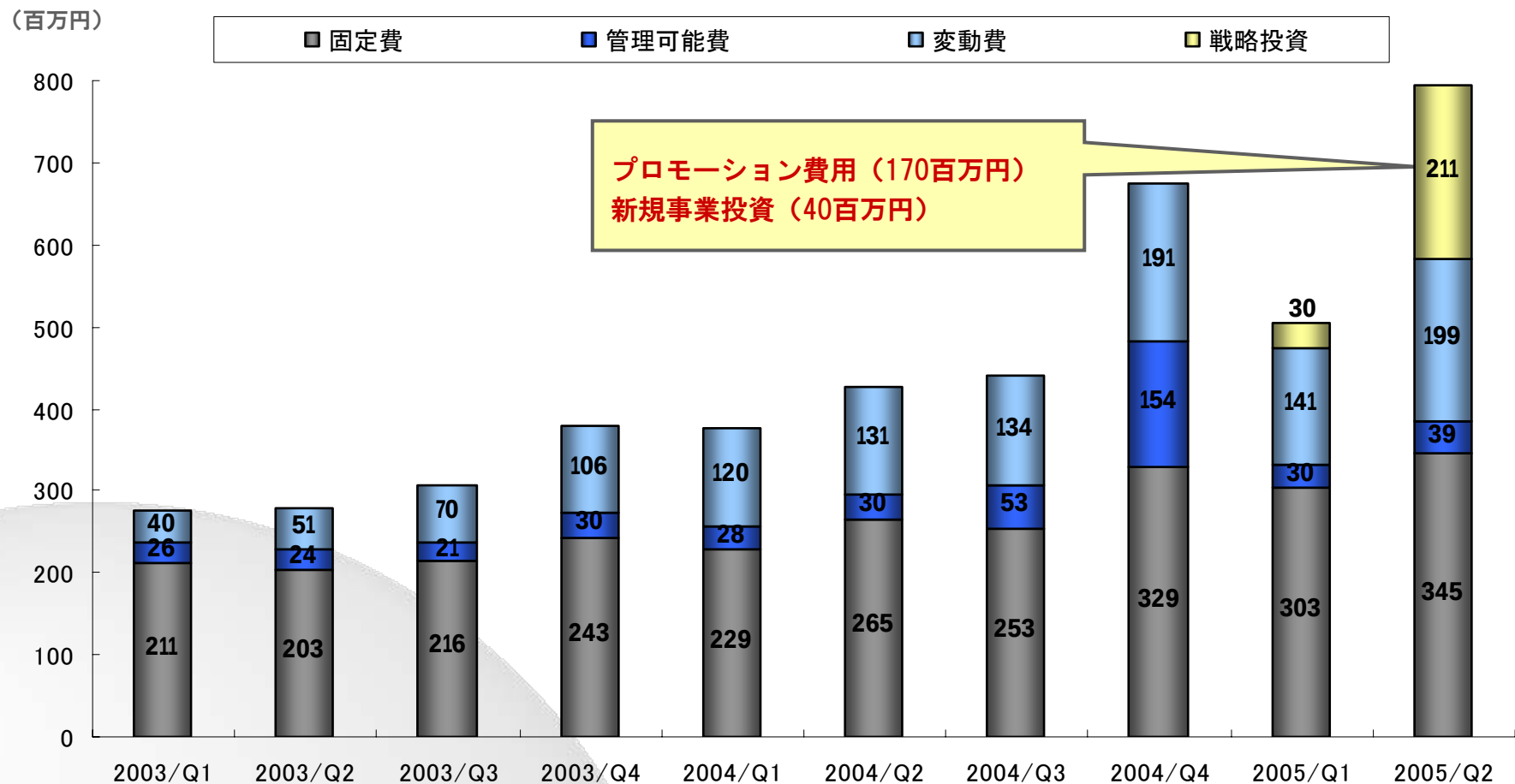
編集型広告比率	48.1%	48.8%	50.7%	50.8%	55.0%	54.6%	57.2%	55.4%	54.2%	55.0%
---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※編集型広告：エディトリアル広告、スポンサードサイトの合計

通期予測に対し、50%未満の進捗も、売上高は、上期同様に計画通りの進捗を見込んでおり、営業利益及び経常利益は、大型プロモーション及び株式公開関連費用の負担減により、下半期に大幅増を見込む



2005年度からを事業拡大のステージとし、積極的な戦略投資を実施

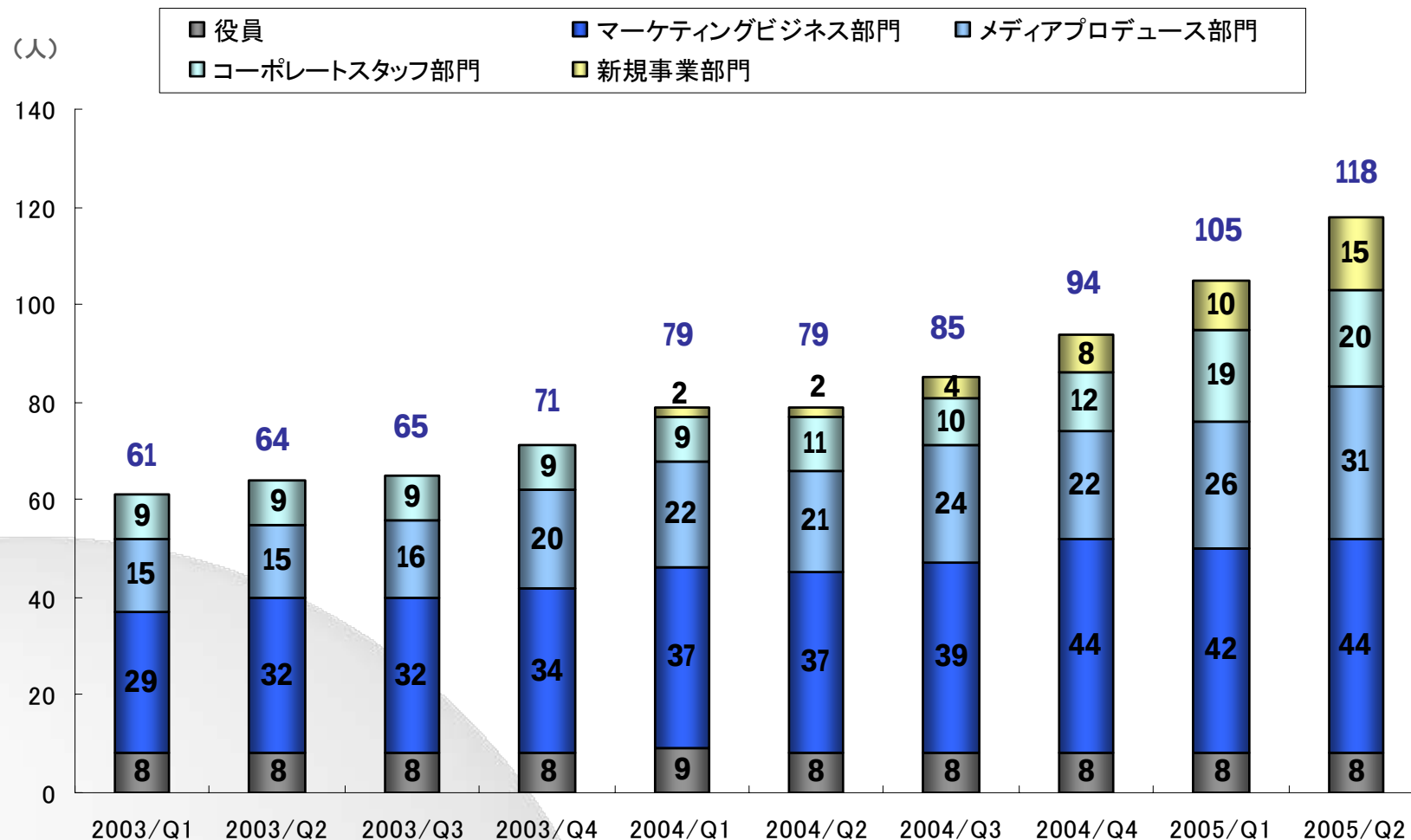


認知度向上を目的とした大型プロモーションを実施するとともに、インターネット広告事業に続く新規事業の開発投資を実施

(単位：百万円)

	PL影響額			BS影響額		
	Q1	Q2	累計	Q1	Q2	累計
プロモーション 関連費用	---	△170	△170	---	---	---
スタイルストア 事業投資	△20	△25	△45	△24	△2	△27
プロファイル 事業投資	△6	△10	△16	---	△10	△10
合計	△26	△205	△232	△24	△12	△37

事業ステージの拡大期への以降に合わせ、2005年度より人員を増強



2005年9月の株式公開に伴う公募増資により、資産及び資本が増加

	2005年9月末	2005年3月末	差異	主な増減内容 (単位: 百万円)
(資産の部)				
流動資産	3,435	1,524	1,911	現金及び預金1,914百万円
固定資産	268	251	16	ソフトウェア15百万円
資産合計	3,704	1,775	1,928	
(負債の部)				
流動負債	512	456	55	未払費用103百万円、未払金△35百万円
固定負債	---	---	---	
負債合計	512	456	55	
(資本の部)				
資本金	1,110	365	745	公募増資703百万円
資本準備金	1,353	265	1,088	公募増資1,046百万
その他資本剰余金	412	412	---	
利益剰余金	316	276	39	
資本合計	3,191	1,319	1,872	

2005年4～9月

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	192
税引前中間純利益	42
減価償却費	49
未払消費税等の減少額	△18
未払費用の増加額	103
その他	18
法人税等の支払額	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101
有形固定資産の取得による支出	△57
無形固定資産の取得による支出	△42
その他	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,823
株式発行による収入	1,823
現金及び現金同等物の増加額	1,914
現金及び現金同等物の期末残高	3,119

サーバ等設備の取得

スタイルストア事業ソフトウェアの取得等

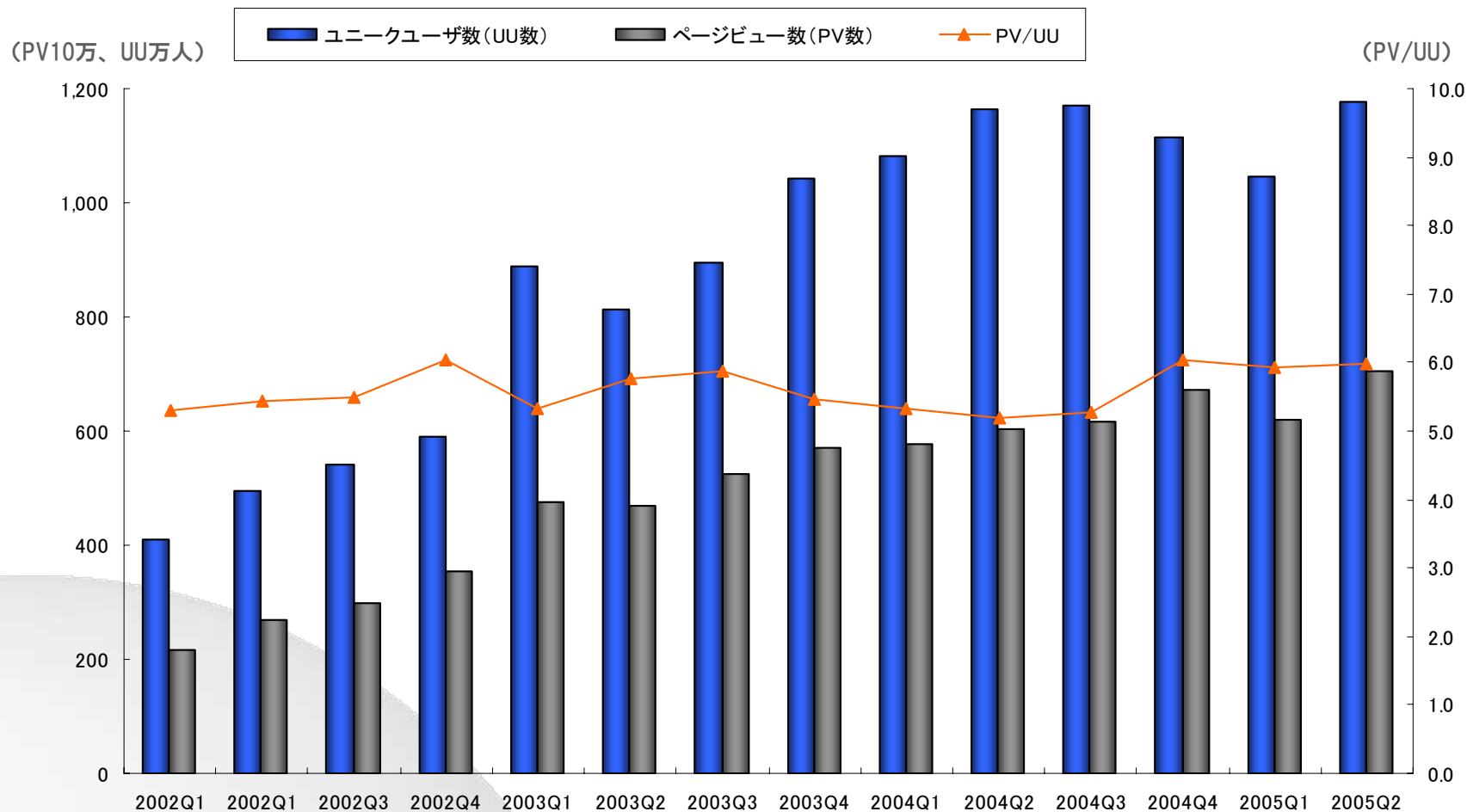
株式公開にともなう
公募増資による収入

重要経営指標ハイライト

- 1.メディア
- 2.インターネット広告事業
- 3.戦略投資・共通資産

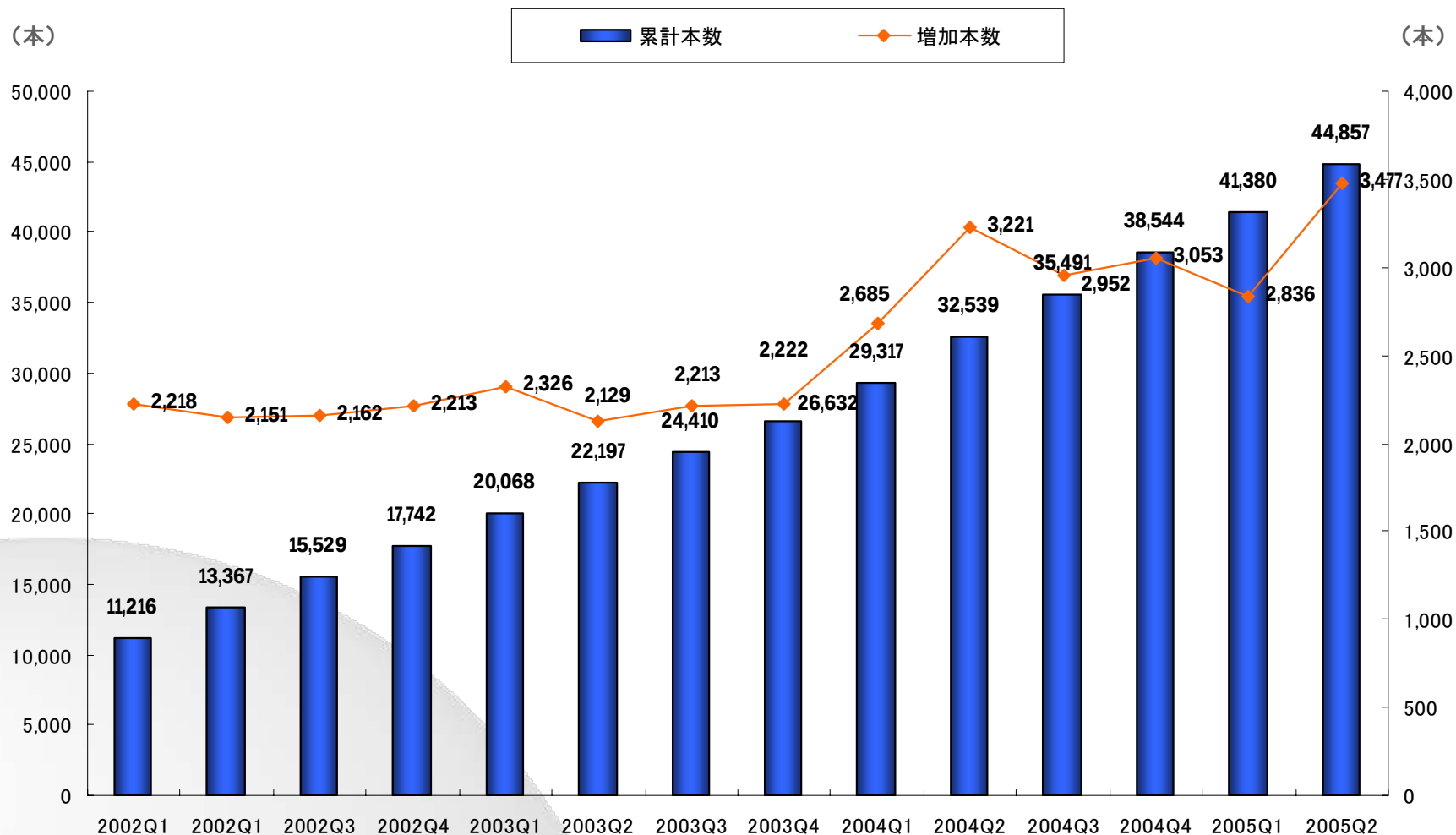
- ・ 全ガイドサイトにおいて、ターゲット設定、記事ラインナップ等をブラッシュアップし、ガイドコンテンツの質を向上
- ・ サイト構造をリニューアル（10月1日）し、ガイドコンテンツを効率的かつ多目的に活用できる構造の構築
- ・ 新たに戦略ターゲットとして設定した団塊世代向けライフスタイルメディアを開発し、カスタマー接点を多面展開
- ・ モニタ組織等のカスタマーリレーション強化施策の検討

第1四半期の検索エンジンからの流入減少による一時的なアクセス減を 第2四半期に回復



PV数(万)	2,165	2,685	2,974	3,556	4,747	4,682	5,257	5,690	5,779	6,048	6,151	6,719	6,199	7,056
UU数(万)	410	495	542	590	889	812	895	1,042	1,082	1,164	1,169	1,114	1,047	1,177

ガイドによる継続的なコンテンツ制作により、記事本数は44,000本超

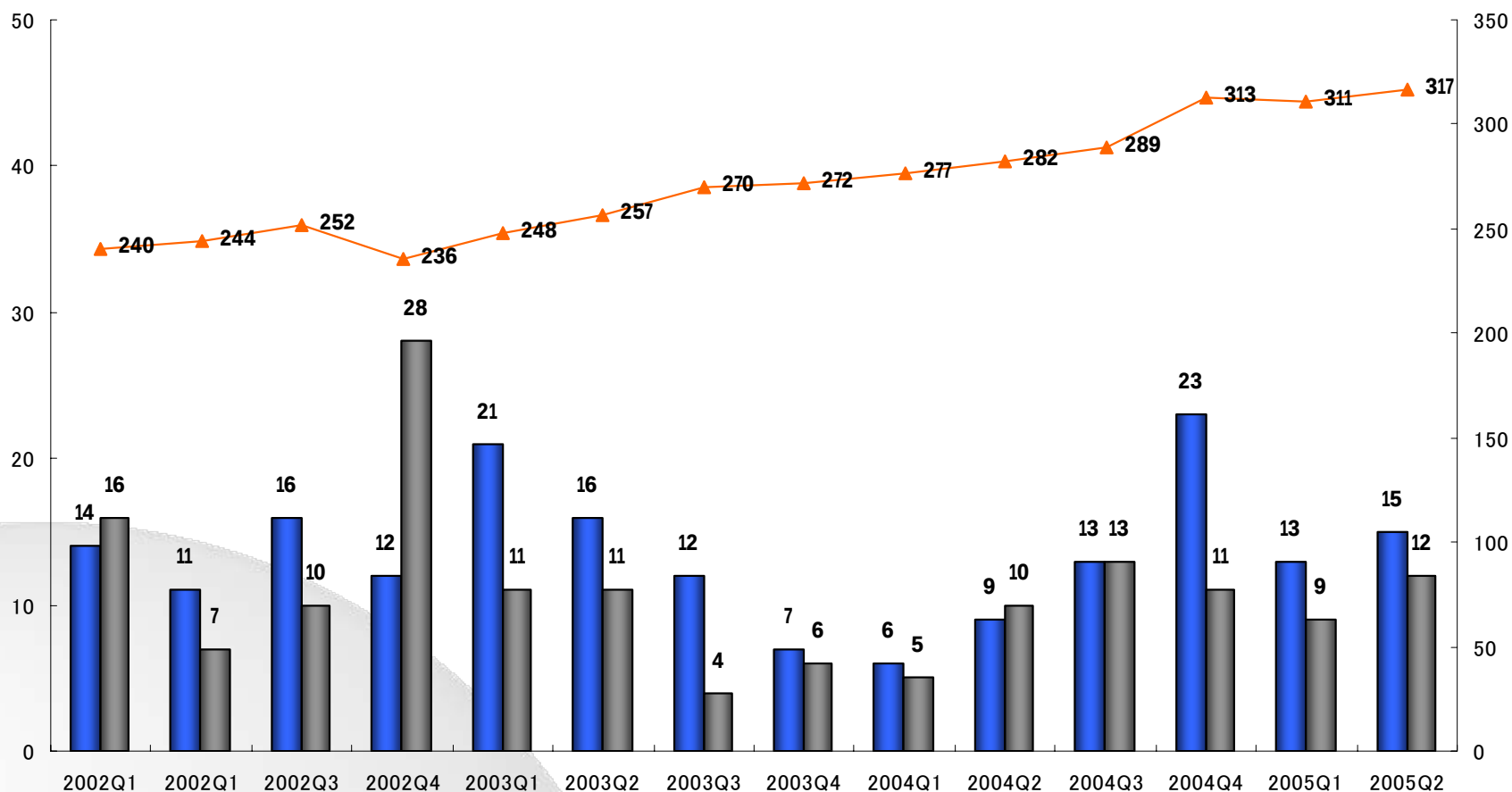


新規ガイドの採用を積極的に進め、メディア力を強化

(増減数：人)

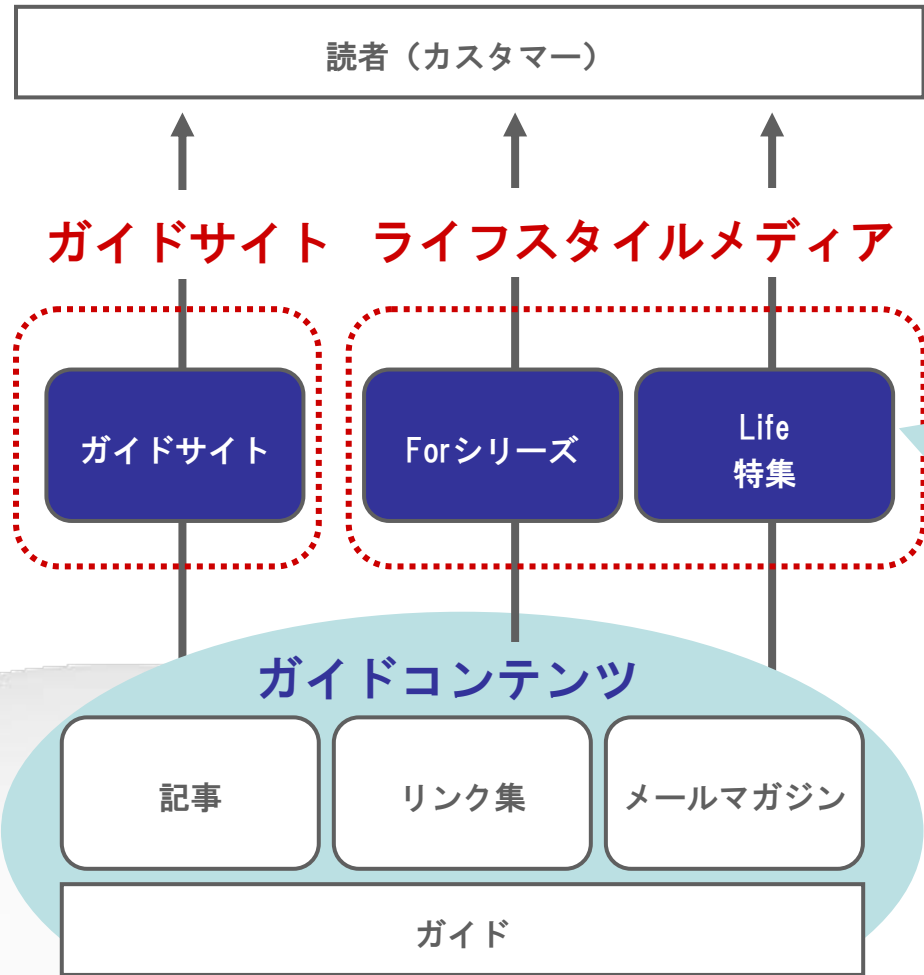


(ガイド人数：人)



※ガイド人数は、All About上に掲載されているガイドサイト数とは差異があります

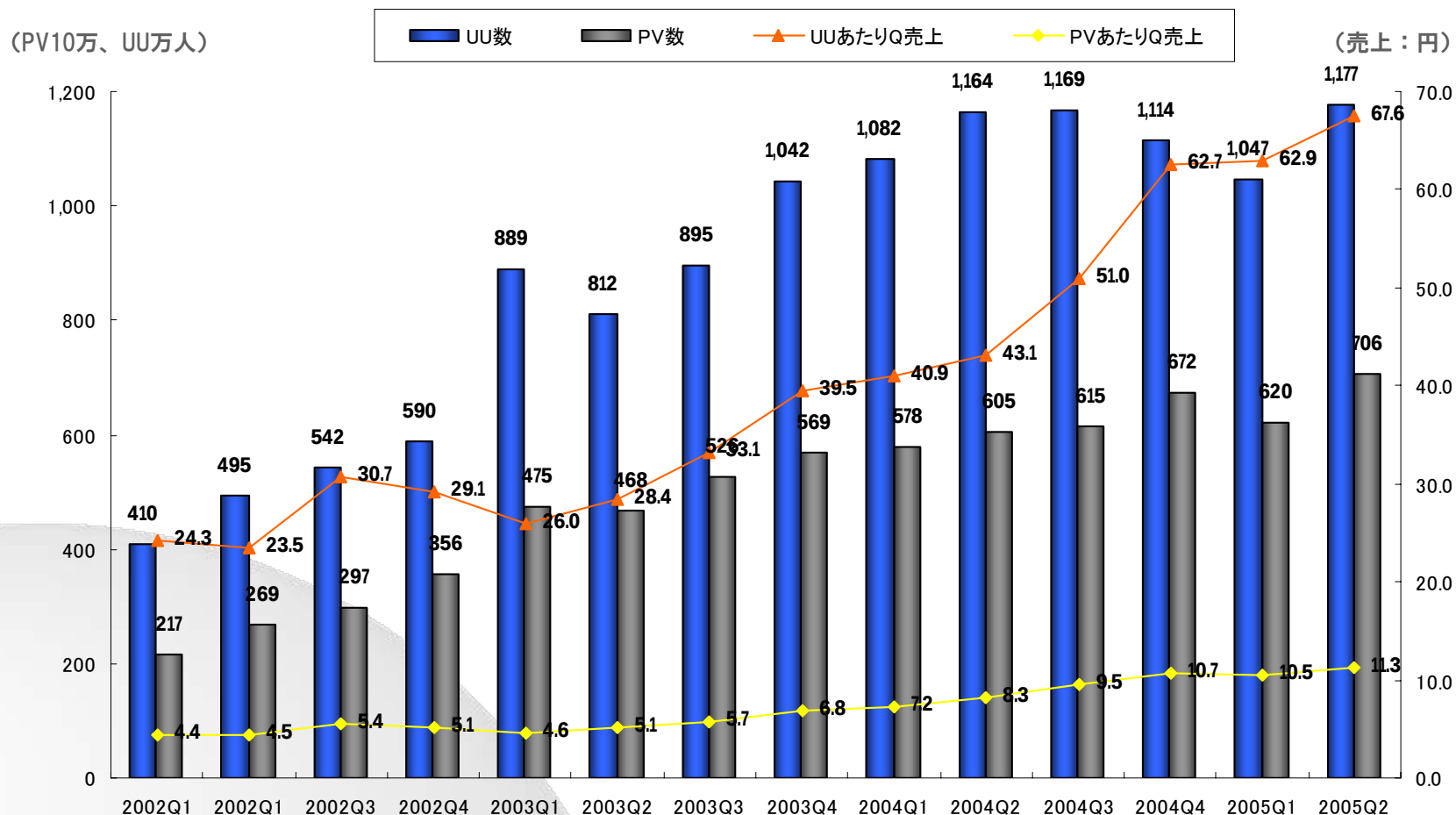
ガイドコンテンツを効率的に活用したライフスタイルメディアを拡張し、 カスタマー接点を多面展開



2005年9月、ForL,ForM,ForFに続く
団塊世代向けウェブマガジン
“DORON” サービス開始

- 大規模プロモーションに合わせ、取引クライアント数、代理店数を拡大
- 商品及び営業施策により、メディア力の効率的な活用を推進し、PV、UUあたり売上が向上
- ブランドサイト、特集広告などの新商品開発を通じた、新たな収益獲得の場の開発
- 編集型広告制作の構造化をさらに進め、制作物のユニット化を推進

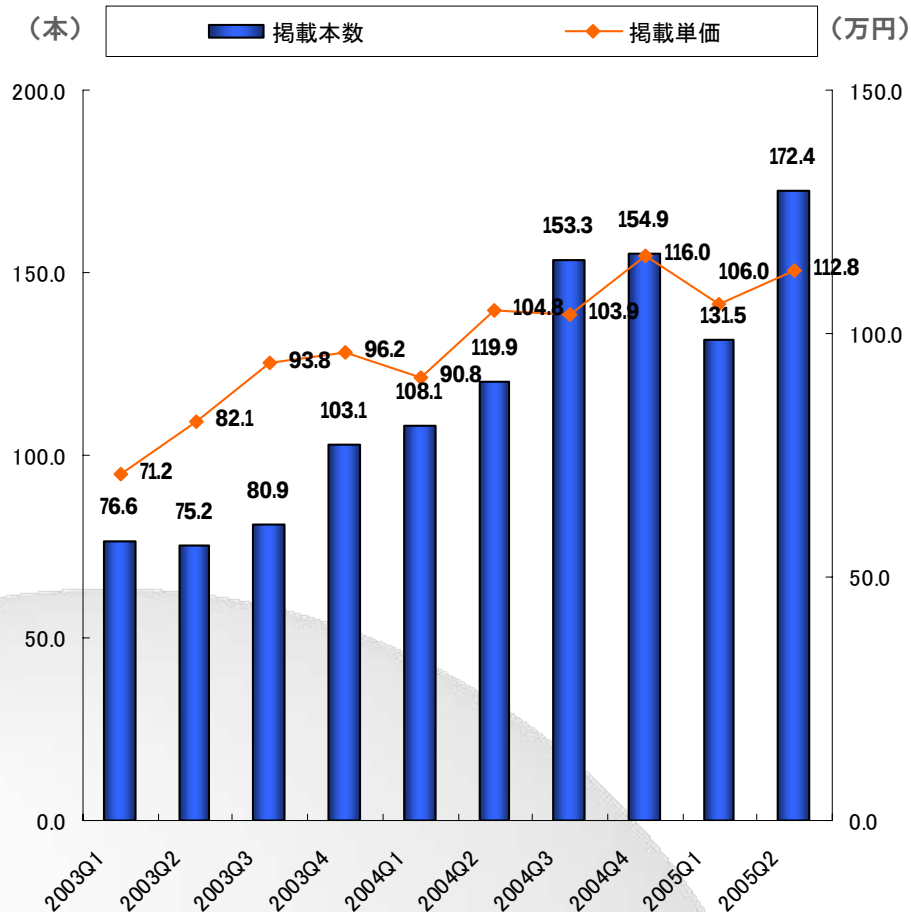
商品及び営業施策により、メディア力の効率的な活用を推進し、 PV、UUあたり売上が向上



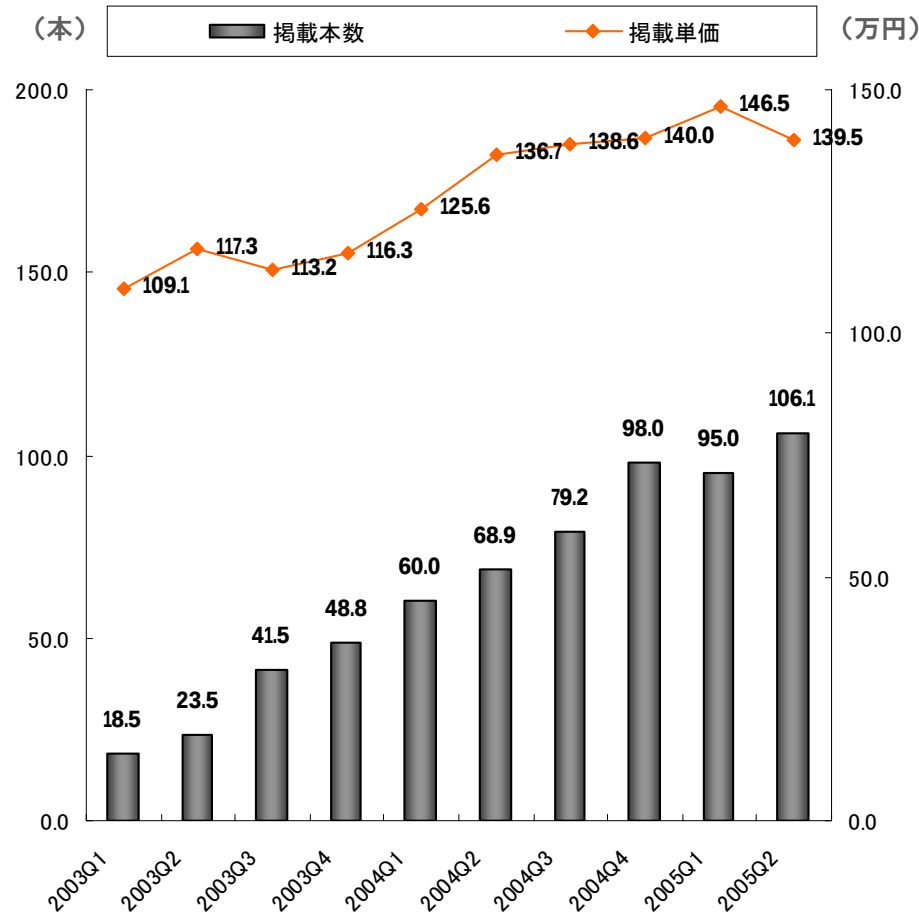
※UUあたりQ売上、PVあたりQ売上の算出にあたっての母数となるUU、PVはQの月間平均を使用しております。

当社の主力商品である“編集型広告”は、掲載本数及び単価ともに堅調に推移

編集タイアップ広告

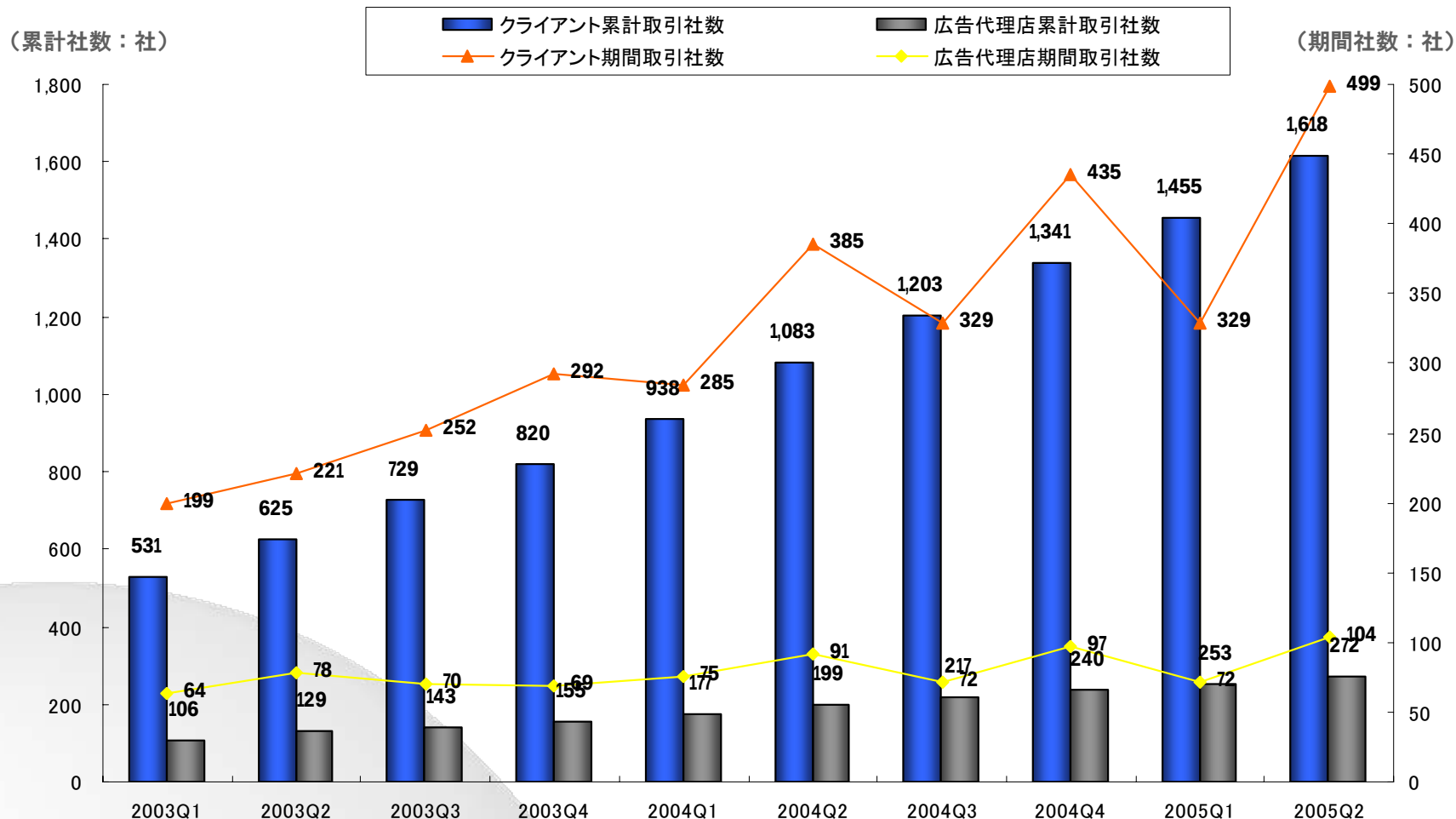


スポンサードサイト



※掲載本数は、1ヶ月間の掲載を1本とカウントしております。

大型プロモーションの実施に合わせた営業展開で、取引社数を拡大



※累計取引社数は掲載ベースの集計、期間取引社数は当該期間の受注社数（重複除く）

※取引社数の算出にあたっては、小額取引先であるShortADにおける取引先を除いております

30

- 2005年5月、ライフスタイル提案型オンラインセレクトショップ
“All Aboutスタイルストア” オープン
- All Aboutスタイルストアのオープンによりカスタマーの“購入”
という行動支援を行うとともに、ライフスタイルメディアと同様に
メディア価値の向上に貢献
- 2005年8月より、認知度向上を目的とし、TVCMを中心とした大型
プロモーションを実施
- 事業開始以来初の新卒採用を実施し、2006年4月10名入社予定

ALL ABOUT

STYLE STORE

はじめての方

メールマガジン登録

サイトマップ

ヘルプデスク

All About

「そろそろ、自分生活。」

All About スタイルストアとは？>>

水は方円の器に随う

一有田HOUENの取組み

新規メンバー登録

カートの詳細を確認

スクラップブック

メンバーログイン

クローズアップ

10/14UP

秋晴れにお洗濯。こだわりの洗剤で。

洗濯が気持ちいいこの時期。国産にも認められた究極の工コ洗剤で、洗濯がさらに楽しく。汚れ落ちや香りも抜群。

デザイナーと、地域の伝統が生み出した『新しい』有田焼。>>

ピックアップ

メンバーの皆様へ。

極上の卵かけごはん。

メンバー登録で500円分お得。

ギフト格あつた！>>

朝日新聞マリオン掲載>>

メンバー特典詳細は>>

最新のINDEX

スタイルカタログ - プロに学ぶ生活スタイル -

毎週お

no.021

10/13UP

秋を彩るイタリアンレシピ

秋の魚、栗、きのこ...採れたて旬の食材で作る簡単イタリアン

商品を検索する

検索

カテゴリから選ぶ

インテリア雑貨

収納小物・クロック・ミラー

照明・家具

ランプ・テーブル/チェア

インテリア家電

オーディオ・リビング家電

ステーションナリ

筆記具・ノート/メモパッド

キッチン・食器

調理小物・炊飯器・洋食器

ハウスキューピング

クリーニング・トイレタリー

バス・リラクゼーション

シャンプー/ソープ・アロマ

服飾雑貨

バッグ・財布/小物・傘

コンセプトから選ぶ

NEW 新商品 10/13 up!

キッチン・食器

生活シーン up!

秋の夜長・年頃のディ

All About ガイドの登場

男の料理・cafeごはん

ギフト

出逢いたい・結婚

スタイリストカタログ

小瀬さん・島尾さん

ブランドで選ぶ

RHODIA ミオ・SMP

一瞥を

ALL ABOUT

STYLE STORE

メールマガジン登録

サイトマップ

ヘルプデスク

All About

商品を検索

検索

HOME

スタイルカタログ

アトリエカタログ

コラムカタログ

スクラップブック

HOME >> 商品カタログ >> プロの愛用品 >> ストレス 大実 直子さん

プロの愛用品

All About ストレスガイド:大実 直子さん

大実 直子さん

おゆき なお

プロフィール

出版後、新聞社にて心と体の健康に関する書籍の企画や記事執筆に関わった後、自治体など配布の、健康に関する情報誌や、育児系サイトの記事執筆や執筆等に携わる。2002年秋より、「心と体」の健康をカバーするフリーラウンジとして雑誌を中心に執筆中。

こだわりで最高の癒しを得る。

本当の癒しは、旅行に行ったり、エステやマッサージに足しげく通うことで得られるものではありません。大切なのは、毎日の暮らしのなかでリラックスできる時間をこまめに持つこと。「ちょっと疲れたら休ませてあげる」と思ったら、すぐにリラックスアイテムの力を借りるのも、上手なストレス解消法です。そのために、シーン別に必ずひとひのリラックスアイテムを用意しておくといいでしょう。最低でも押さえておきたいのが、「寝室」、「バス」、「外出時(携帯用)」、「オフィス」、「夜のリラックスタイム」の5つのシーン。これらのシーン別に、本当にいいものを選んでアイテムを選んで見てはどうでしょうか？最高の癒しが得られるはずです。

ショッピングカート

ゲストさんのカート

商品点数: 0

合計: ¥0

ログインしてポイントを確認

新規メンバー登録

カートの詳細を確認

スクラップブックを見る

メンバーログイン

7/14日(木)~8/13(水)夏の「自分生活」キャンペーン開催中!

8月の新商品(第3弾)100アイテムが新登場!

カテゴリで選ぶ

インテリア雑貨

照明・家具

(スタイルストア事業)

- ・ 2005年5月サービス開始
- ・ “その道のプロ（スタイリスト）” が商品を厳選し、おすすめするライフスタイル提案型オンラインセレクトショップ
- ・ 在庫リスクなし
- ・ 編集コンテンツにより商品の背景や利用シーンなどを伝えることで、高マージン構造を構築
- ・ スタイリストへの収益還元により、自律的に拡大する事業モデル

スタイルストア事業 主要データ

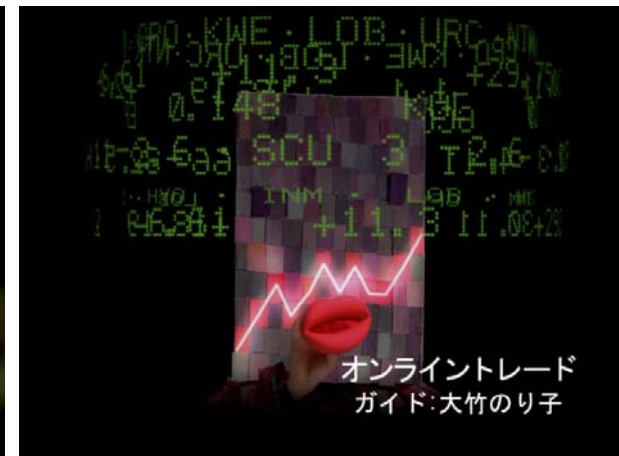
▪ 流通総額（上半期）	16百万円
▪ ページビュー数（9月）	123万PV
▪ ユニークユーザ数（9月）	30万UU
▪ スタイリスト人数（9月）	31人
▪ 会員数（9月末現在）	11,209人
▪ 商品管理単位数（9月末現在）	1,472 SKU
▪ 受注単価（9月）	8,944円

- 
- スタイリストに対する収益還元を行うことで、スタイリスト数を増やし、商品点数及びサプライヤ数の増加を目指す
 - ①コンテンツ連動強化、②ガイドの参加を通じて、AllAboutとの連動を強化する

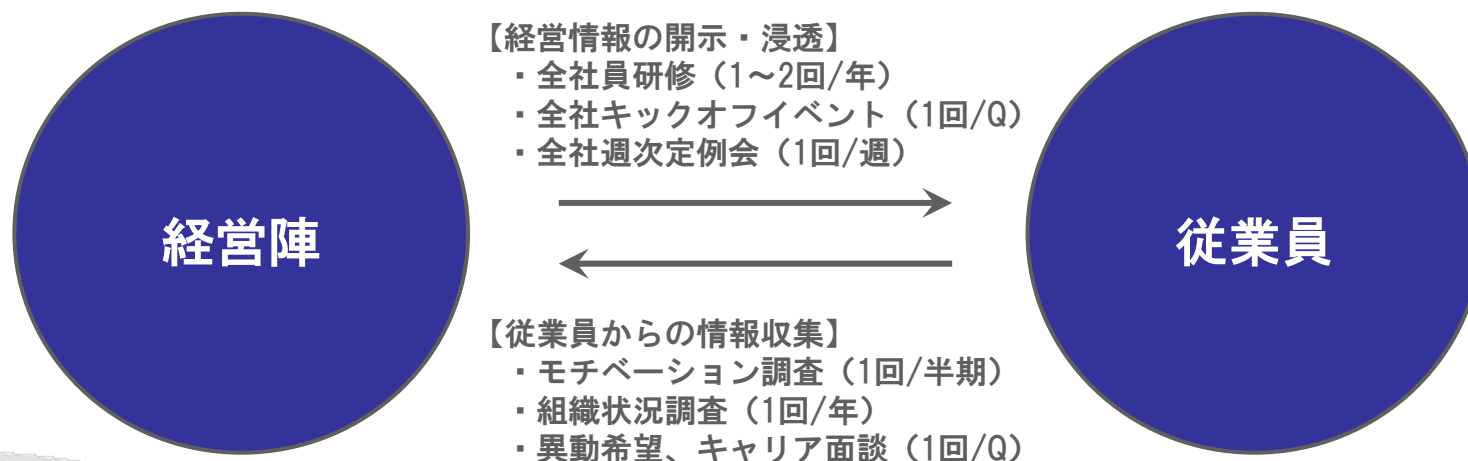
2005年8月より、認知度向上を目的とした、テレビCMを中心とした、大規模プロモーションを実施

テレビCM後の認知度調査（速報値）

46.7%→60.0% ※首都圏データ、サンプル数400



従業員に対する経営情報の積極的な提供を行うとともに、従業員に対するサーベイを実施し、モチベーションや組織に対する認知等を可視化し、マネジメント
また、事業開始以降初となる新卒採用を実施し、将来のリーダー人材候補を獲得



事業開始以降初の新卒採用を実施

2006年4月入社予定 10名

今後の展開

- ガイドサイトテーマ数の拡大（ガイド採用の増加）
- ガイドのパーソナルブランディング支援を通じた、ガイドリレーション強化
- モニター組織等のカスタマーリレーション強化施策を通しての
カスタマーロイヤルティ強化
- 団塊世代に続く、戦略ターゲットとして、団塊Jr世代向けライフ
スタイルメディアの開発検討
- コンテクスチュアルマッチング等のコンテンツ属性を活用した
新たな収益獲得の場となる新商品開発
- スタイルストア事業における、AllAboutとの連動強化及びスタイ
リストによる自律拡大モデルの推進
- プロファイル事業のサービス開始及び次世代事業の開発検討

これまで展開してきた情報支援事業だけでなく実現支援事業へ拡大

2005年11月
サービス開始予定

専門家ネットワークを活用しながら、領域特化事業を構築し、
メディアを拡大

インターネット広告

ライフスタイル系EC
(スタイルストア事業)

専門家マッチングサービス
(プロフィール事業)

今後の注力領域

- 1) 住宅領域
- 2) 医療・医薬領域
- 3) 教育領域
- 4) 金融領域
- 5) エリア領域

メディア
(All About)

編集コンテンツ × 専門家ネットワーク



(プロフィール事業)

- ・ 2005年11月サービス開始予定
- ・ 専門家をネットワークし、カスタマーのこだわりの実現を支援
- ・ こだわりを持つカスタマーと専門家のマッチングサービス
- ・ 当初は、出展費用（初期＋月額）でAllAbout内にHPを持てるサービスとしてスタート
- ・ 将来的には、従量課金モデルをアドオン予定
- ・ 3年間で2,000～3,000人の専門家ネットワークの構築を目指す

企業価値

キャッシュ

財務資産

知的資産

知的資産

価値創造

当社の知的資産

情報編集力

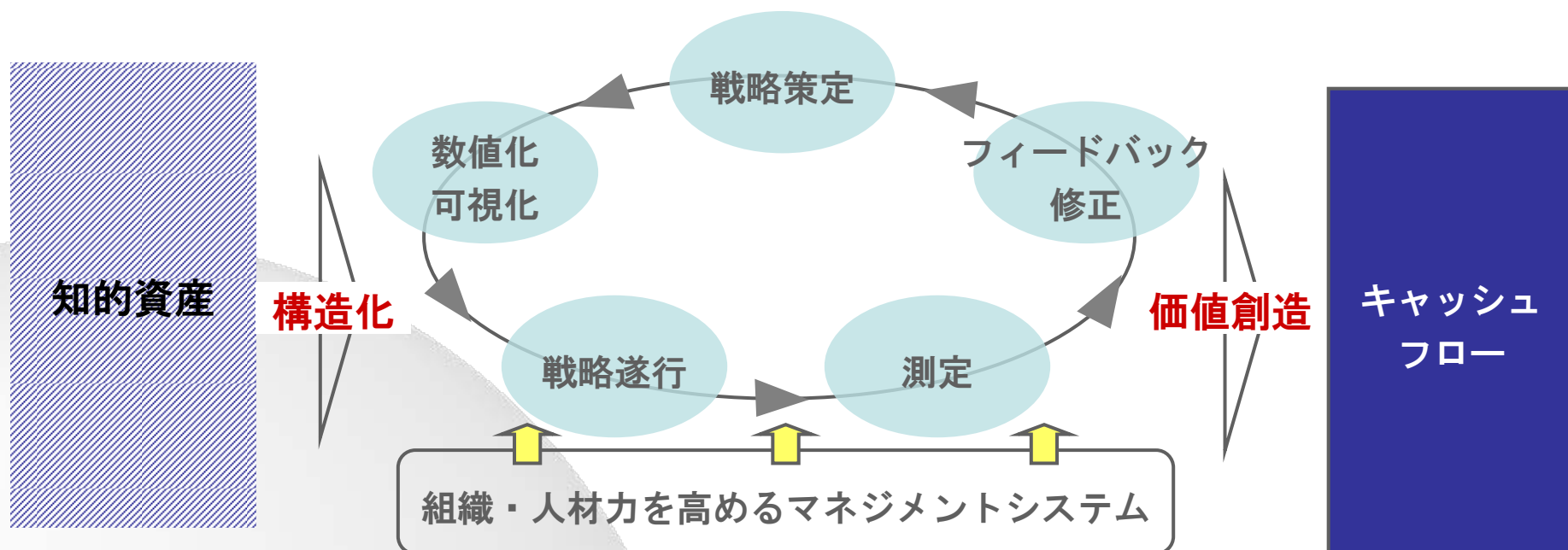
専門家マネジメント力

収益マネジメント力

人材・組織力

ブランド力

当社の企業価値の大半は目に見えない資産（知的資産）により構成されており、その知的資産を構造化するとともに可視化し、戦略遂行とともに測定を行う経営システムを構築し、運用することにより知的資産経営をより高度に推進することが必要



2005年10月11日、日本で初となる“知的資産経営報告書”を発表

中長期的な視点で当社の経営の実態を的確に捉えていただくことを目的とし、経済産業省が発表した知的資産経営の中間報告書に沿い、知的資産経営報告書を発表いたしました。

株式会社オールアバウト知的資産経営報告書

掲載URL <http://allabout.co.jp/ir/>

お問合せ e-mail:pr@im.allabout.co.jp

TEL:03-5447-3729

2005年10月開催のOECD;国際政策コンフェランス「知的資産とイノベーション：ナレッジ・エコノミーにおける価値創造」において、報告を行います

参考資料

